雲南市立病院　第6号　職場体験編

地域医療人育成センターだより

平成28年10月20日 発行
発行者：雲南市立病院総務課
住所：〒699-1221
島根県雲南市大東町飯田96番地1
電話番号：0854-43-2441
ホームページ：http://unnan-hp.jp/
フェイスブック
https://www.facebook.com/unnan.city.hospital

地域医療人育成センター副所長　ご挨拶

当院では、医師、看護師をはじめとする地域医療を担う医療職を育成することを目的に「地域医療人育成センター」を平成２１年から開設しています。

今年も、小学生から中学、高校、医学生、看護学生等の皆さんに実習に来ていただいています。どきどきの表情や、きらきら輝く目を見て、私たちも元気を頂いています。

少子・高齢化の最先端を行く当圏域で地域のために、家族のために、自分のために医療を目指してみませんか。職場体験が皆さんの目標に近づく一歩になれば嬉しく思います。

平成３０年には新病院も完成します。療養しやすく・働きやすい病院を一緒に作っていきましょう。

副所長　板持　さとみ

地域医療人育成センター　体制

所　長　　森脇 義弘（副院長）

副所長　　板持 さとみ（看護部長）　奥田 淳三（外科医長）　永瀬　正樹（内科医長）

事務局　　雲南市立病院 総務課総務係・企画係

中学３年生　職場体験学習　「夢」発見ウィーク　とは？

雲南市教育委員会の事業で、市内７つの中学３年生が、同じ日程で市内全域を活動場所として行う職場体験学習です。この体験学習は、未来の雲南市を担う子供たちに、自立した社会人として生きていくのに必要な力をつけてもらうことを目的としています。生徒が学校を離れ、雲南市の中で本物の社会体験をすることで、社会のしくみや現実を肌で感じることができます。また、人の温かさや故郷の良さにふれることで故郷への愛着につなげるねらいもあります。平成28年度は市内176カ所の事業所で体験学習が行われています。現在雲南市では３日間連続の職場体験を実施していますが、国は３日目から子どもたちが大きく成長するという研究結果から連続５日間の体験学習を期待しています。中学生の職場体験学習は、高校生や大学生がそこで働くことを前提とした職場実習（インターンシップ：就業体験）とは違い、生徒自身の勤労観や職業観を育み、自らの進路の選択や決定に必要な能力や態度を身につけることが意義となります。

★職場体験学習に期待されること
- 勤労観、職業観の育成の場
- 新たな自分の発見の場
- 人間関係の大切さを体得する場
- 学校と会社をつなぐ場
- 職業生活や社会生活に必要な知識、技術に関心を持つ場
- 地域への理解を促進する場

★職場体験学習後の感想
- 働くことはとても大変だと思いました。自分の将来についての参考にもなりました。
- 医療現場は思った以上に大変そうだけどやりがいのありそうな仕事だと感じた。
- 色々な職業の方々が協力して病院が出来ていると思いました。一人一人に親身に優しくしていてまぶしかったです。
- 体験をして、看護師の仕事は大変だと思いました。看護師の方は笑顔がとてもよくコミュニケーションも上手ですごいと思いました。患者さんが安心して過ごせる病院でした。
- 看護師は大変だし体力のいる仕事だと思いました。でも皆さんは笑顔を絶やさず、患者さんと接しておられてすごいなと思いました。
- 医師体験はいつも出来ない手術室や貴重な体験が出来てすごくよかったです。もっと医師（外科）になりたいと思いました。

「夢」発見ウィーク（中学生）

助産師体験

視能訓練士体験

放射線技師体験

臨床検査技師体験

オペ室見学

看護師体験

【小中高生などの職場体験を実施しました】

雲南市教育委員会や各教育機関および県教育委員会などと連携し医師や看護師をはじめとする**医療職を志す子ども達を育てるために行っています**。

助産師体験（高校生）

高校生医療体験セミナー

三刀屋高校職場体験学習

一日医療現場体験（中学生）

今後も、「地域医療人育成センターだより」を継続的に発行し、育成センターで行っている地域医療を担う人材育成の取り組みを紹介していきたいと思います。